



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 太平電業株式会社

コード番号 1968 URL <http://www.taihei-dengvo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 徹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員総務管理本部長 (氏名) 光富 勉

TEL 03-5213-7211

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	31,606	2.7	2,443	23.3	2,448	19.1	1,203	10.5
23年3月期第2四半期	30,767	△5.1	1,982	1.5	2,056	3.8	1,088	17.8

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 960百万円 (30.5%) 23年3月期第2四半期 735百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	30.30	—
23年3月期第2四半期	26.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	71,022	49,789	69.6
23年3月期	67,629	49,270	72.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 49,419百万円 23年3月期 48,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	11.00	11.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	15.4	4,200	83.9	4,600	90.3	2,300	334.6	57.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成23年11月11日)公表の「平成24年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照して下さい。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	42,683,960 株	23年3月期	42,683,960 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	2,952,720 株	23年3月期	2,949,627 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	39,732,437 株	23年3月期2Q	41,333,732 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)	継続企業の前提に関する注記	10
(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4.	補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災によって被害を受けたサプライチェーンの復旧が進んだものの、電力供給の制約や急激な円高の進行、海外景気の動向に対して不安感が広がり先行き不透明な中で推移いたしました。

このような情勢の中、当第2四半期連結累計期間の業績については、受注高42,051百万円（前年同期比53.8%増）、売上高31,606百万円（前年同期比2.7%増）、うち海外工事は3,176百万円となりました。利益面については、従前は閑散期である夏季の定検工事が、火力発電所復旧工事等の集中工事で稼働効率が上がり、工事量の落ち込みをカバーできたことに加え、採算管理を徹底したことなどにより、営業利益2,443百万円（前年同期比23.3%増）、経常利益2,448百万円（前年同期比19.1%増）、四半期純利益1,203百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(建設工事部門)

建設工事部門については、受注高は事業用の発電設備工事と環境設備工事が前年同期に比べて部門全体として増加し、16,638百万円（前年同期比422.2%増、構成比39.6%）となりました。売上高については、海外工事が堅調に推移し、事業用の発電設備工事の増加もあり、部門全体として増加し10,184百万円（前年同期比66.4%増、構成比32.2%）となり、営業利益は891百万円（前年同期比144.1%増）となりました。

(補修工事部門)

補修工事部門については、受注高は事業用および自家用の発電設備工事が伸びたことにより、部門全体も増加し25,412百万円（前年同期比5.2%増、構成比60.4%）となりました。売上高については、原子力の発電設備工事が減少したことにより、前年同期に比べて部門全体として減少し21,421百万円（前年同期比13.1%減、構成比67.8%）となり、営業利益は2,857百万円（前年同期比8.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(イ) 資産

流動資産は、短期貸付金が9,880百万円減少したものの、現金預金が8,360百万円増加したことおよび未成工事支出金が6,560百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて3,630百万円増加し53,212百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が563百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて237百万円減少し17,810百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、未払法人税等が435百万円減少したものの、未成工事受入金が2,068百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,820百万円増加し19,016百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金が69百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて54百万円増加し2,217百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産は、利益剰余金が766百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて518百万円増加し49,789百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想等については、平成23年8月9日に開示しました予想を修正いたしました。

なお、当該予想の詳細につきましては、本日発表の「平成24年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,132	17,493
受取手形・完成工事未収入金	20,659	18,682
有価証券	1,510	1,510
未成工事支出金	4,088	10,648
材料貯蔵品	2	2
短期貸付金	12,870	2,990
繰延税金資産	827	750
その他	495	1,139
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	49,581	53,212
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	13,671	14,274
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,893	△9,053
建物・構築物(純額)	4,777	5,220
機械・運搬具	10,585	10,651
減価償却累計額	△9,227	△9,498
機械・運搬具(純額)	1,357	1,152
工具器具・備品	1,505	1,540
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,381	△1,413
工具器具・備品(純額)	124	127
土地	4,227	4,226
リース資産	242	265
減価償却累計額	△88	△112
リース資産(純額)	154	153
建設仮勘定	269	269
有形固定資産合計	10,912	11,150
無形固定資産	247	232
投資その他の資産		
投資有価証券	4,531	3,968
長期貸付金	90	87
賃貸不動産	1,074	1,074
減価償却累計額	△592	△604
賃貸不動産(純額)	481	470
繰延税金資産	722	848
その他	1,194	1,181
貸倒引当金	△132	△129
投資その他の資産合計	6,888	6,427
固定資産合計	18,047	17,810
資産合計	67,629	71,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	10,532	12,113
短期借入金	186	177
リース債務	83	88
未払法人税等	1,530	1,094
繰延税金負債	0	—
未成工事受入金	997	3,066
賞与引当金	821	1,083
役員賞与引当金	98	50
完成工事補償引当金	12	16
工事損失引当金	537	252
その他	1,395	1,073
流動負債合計	16,196	19,016
固定負債		
リース債務	195	179
繰延税金負債	0	1
退職給付引当金	1,863	1,932
その他	103	103
固定負債合計	2,162	2,217
負債合計	18,359	21,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	4,645	4,645
利益剰余金	41,464	42,231
自己株式	△1,667	△1,669
株主資本合計	48,443	49,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	519	269
為替換算調整勘定	△57	△58
その他の包括利益累計額合計	462	211
少数株主持分	364	369
純資産合計	49,270	49,789
負債純資産合計	67,629	71,022

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	30,767	31,606
売上原価	25,812	26,324
売上総利益	4,954	5,281
販売費及び一般管理費	2,972	2,837
営業利益	1,982	2,443
営業外収益		
受取利息	17	12
受取配当金	51	53
固定資産賃貸料	55	55
保険配当金	2	3
受取保険金	19	16
株式割当益	59	—
その他	81	61
営業外収益合計	285	203
営業外費用		
支払利息	1	0
固定資産賃貸費用	52	51
為替差損	128	125
その他	28	21
営業外費用合計	211	199
経常利益	2,056	2,448
特別利益		
固定資産売却益	50	6
投資有価証券売却益	—	28
貸倒引当金戻入額	4	—
負ののれん発生益	18	—
長期未払金戻入額	9	—
特別利益合計	83	35
特別損失		
固定資産除却損	54	3
投資有価証券評価損	102	165
ゴルフ会員権評価損	0	8
災害損失	—	4
その他	0	—
特別損失合計	158	181
税金等調整前四半期純利益	1,981	2,302
法人税、住民税及び事業税	1,023	1,028
法人税等調整額	△136	62
法人税等合計	886	1,091
少数株主損益調整前四半期純利益	1,095	1,211

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主利益	6	7
四半期純利益	1,088	1,203
少数株主利益	6	7
少数株主損益調整前四半期純利益	1,095	1,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△347	△250
為替換算調整勘定	△9	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△359	△250
四半期包括利益	735	960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	730	953
少数株主に係る四半期包括利益	5	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,981	2,302
減価償却費	651	583
負ののれん発生益	△18	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	△4
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△62	△8
受取利息及び受取配当金	△68	△66
支払利息	1	0
為替差損益 (△は益)	124	126
持分法による投資損益 (△は益)	△8	△29
その他の営業外損益 (△は益)	△168	△37
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3	△3
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	103	136
売上債権の増減額 (△は増加)	5,058	4,044
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△483	△6,563
仕入債務の増減額 (△は減少)	△836	1,409
未払消費税等の増減額 (△は減少)	103	△164
その他	5	50
小計	6,380	1,777
利息及び配当金の受取額	73	69
利息の支払額	△1	△0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	1,289	△1,444
その他	△792	△630
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,949	△228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,676	△3,211
定期預金の払戻による収入	3,676	3,213
有価証券の取得による支出	△2,000	△1,500
有価証券の売却による収入	2,000	1,500
有形固定資産の取得による支出	△692	△777
有形固定資産の売却による収入	93	7
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	96
貸付けによる支出	△0	△12
貸付金の回収による収入	1	11
子会社株式の取得による支出	△2	—
その他	△20	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△621	△673

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	220	187
短期借入金の返済による支出	△220	△196
長期借入金の返済による支出	△20	—
自己株式の取得による支出	△1,116	△1
自己株式の売却による収入	1	—
リース債務の返済による支出	△40	△44
配当金の支払額	△625	△437
少数株主への配当金の支払額	△5	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,806	△495
現金及び現金同等物に係る換算差額	△112	△113
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,409	△1,510
現金及び現金同等物の期首残高	12,298	17,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,708	16,196

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

【セグメント別受注高・売上高・受注残高】

セグメントの名称		前第2四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		比較増減 (△は減少) 金額 (百万円)	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比率 (%)	金額 (百万円)	構成比率 (%)		金額 (百万円)	構成比率 (%)
受注高	建設工事部門	3,186	11.7	16,638	39.6	13,452	11,505	19.7
	補修工事部門	24,154	88.3	25,412	60.4	1,258	46,833	80.3
	合計	27,340	100.0	42,051	100.0	14,711	58,339	100.0
売上高	建設工事部門	6,121	19.9	10,184	32.2	4,063	15,021	23.7
	補修工事部門	24,645	80.1	21,421	67.8	△3,223	48,253	76.3
	合計	30,767	100.0	31,606	100.0	839	63,274	100.0
受注残高	建設工事部門	14,790	55.4	20,657	58.0	5,867	14,203	56.4
	補修工事部門	11,901	44.6	14,970	42.0	3,069	10,979	43.6
	合計	26,691	100.0	35,628	100.0	8,936	25,182	100.0

- (注) 1. 建設工事部門は、火力、原子力発電設備や製鉄関係、環境保全、化学プラント等の設備据え付けや改造工事等と、これらの設備に付帯する電気計装工事、保温、塗装工事他の施工、および各種プラント設備の解体、廃炉措置等の事業。
2. 補修工事部門は、同上の各種プラント設備の定期点検、日常保守、修繕維持等の事業。